

企業を元気に、情熱系経営マガジン

「継ぐ」極意

50余年連綿と続いた事業を
“つむぐ”気持ちで

堺共同漬物株式会社
林野 裕史さん

堺のイチオシ

ゴム製品のさまざまなオーダーに
高い開発力で応える

株式会社そごう商店

SAKAIの傑作

500種類を超える品揃えで
左官用コテならお任せ

株式会社丸武道具堂

SPECIAL FEATURE

互いに認め合う組織で
人が集まる
会社づくりを

株式会社新川製作所／不二合金株式会社

小さな前進も評価する 仕組みで若手の意欲を 引き出す

株式会社新川製作所
代表取締役 新川 浩

若い世代のものがづくり離れ、入社しても早期離職が問題視されるなか、次代を担う人材を大切に育て定着させている企業2社を紹介します。両社に共通しているのは、本人の「やる気」「働きがい」をうまく引き出すための、一人ひとりに寄り添った仕掛け、仕組みづくりでした。

.....

**従業員とその家族が幸せになり
社会にも貢献できる会社へ**

溶接の火花散る新川製作所の工場内で目を引くのは、きびきびと働く若手の職人たちです。来客を迎える元気な挨拶からも活気が感じられました。「ところが、以前はこうではなかったんです。社内は通夜のように元気がなく、7年前には若手がゼロになったこともありました」と新川浩社長。

1958年にパイプ製脚立などの製造で創業した同社は、安価な海外製品に押されて一時は経営の危機もありましたが、ネスティングラックやクロスサポーターといった物流機器に特化したメーカーに転向し、その後は順調に業績を伸ばしてきました。そうしたなか、2017年に経営を承継した新川社長は、自社の未来を改めて考えた時に、「食べていけるぐらいの売上はこれから見込めるだろうが、それでいいのか？」

と自問したそうです。

「他の経営者の方々の話を聞いたとき、本を読んだりしているうちに、自分が理想とする会社を目指そうと思いました。従業員が朝から気持ち良く挨拶を交わし合える職場でなければ、従業員も幸せにできないし、社会に貢献できるものも作れないと考えたのです」。

「5年をかけて、一緒に会社を変えよう」と工場長に呼びかけたその5年を迎えての結果は、社員は10名の増強、売上も50%増を達成しました。新規顧客も増やし、1社からの売上に大きく依存していたのを解消しています。

「何より一番嬉しいのは、若手が率先して新しい仕事にも取り組もうという意欲を見せてくれたことです」と新川社長。昨年末に新しく導入した塗装ロボットも、若い3人がプログラミングから毎日の運用まで全てを担っています。

ミスマッチの少ない採用方法で 定着率が格段に向上

一度はゼロになった若手社員が今では20人を超えました。その半数近くが「さかいJOBステーション」を通しての採用です。

「経営者が自ら求職者に自社をアピールできる交流イベントがあり、そ



若手職人の3人が導入前の打合せから参加し、運用に携わっている「塗装ロボット」。

こで当社の良いところも、嫌われそうなどところも全て話していますから、入社後のミスマッチが少ないですね」。

そして、入社後も孤立させず、一人ひとりの頑張りを正當に評価する仕組みを整えています。まず、先輩と後輩社員が2人1組のマンツーマンで指導する「バディ制度」。入社まもない社員が抱えがちな不安や疑問をそのまま持ち帰らせることのないよう、仕事の終わりに必ず終礼を行っています。仕事に慣れない入社後1年間は残業をさせないことになっていますが、帰りづらくならないよう、先輩から声を掛けて終礼をしている様子が「会社全体で若手を大切に育てようという風土が作られてきたことが嬉しい」と新川社長も語っていました。

そして、その月に一番頑張った社員を表彰する「MVP制度」は、全社員が投票して選んでいます。

「20の能力の人が頑張って25の成

果を上げた場合と、80の能力のある人が75の成果を上げた場合と比較して、75の方が25の3倍すごいという評価の仕方を当社ではしません。一人ひとりの特性や個性に応じて、その人なりの頑張りを正當に評価したいと考えています」。

それはまさに、「多様性を認識するだけでなく、一人ひとりの個性を尊重して、その能力を発揮できる環境を作っていく」という考えの「D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）」そのものの実践です。

一人ひとりの事情や個性に寄り添った人材育成を

同社では「頑張った人がきちんと評価され報われるよう、それぞれの事情や多様性に思いやりを持った賃金制度」にしようと、昨年9月に「労務管理基本方針」を策定しました。職務給と職能給を分けて規定し、諸手当も改めて制度化しています。

「自分はリーダーや管理職に向かないと考える社員も、専門的なスキル

を高めて貢献できれば、リーダーより給与が上がる可能性があるというのも一つの多様性だと考えています。その人なりに半歩でも一歩でも前に進むのを支援したいのです」と新川社長。そのために半年に1回、一人ひとりとミーティングを行い、今何ができて、何ができていないかを確認するほか、今後どういう仕事にチャレンジしたいのかを聞いています。

これまで受注生産だけだった同社が、2020年に自社のオリジナル製品「エコテナーα」を発売しました。工具なしで簡単に高さの変えられるネスティングラックで、初めて事業者向け通信販売サイトも活用、大きな反響を得ています。また、本人の能力も踏まえながら複数のスキルを持つ多能工の育成にも注力しており、「見て覚えろ」ではなく「寄り添う姿勢」で、1ヶ月に1回、就業時間内

に溶接の技術講習会も開いています。「さまざまな事情や個性を抱えた人が安心して働けるよう、横に寄って支援すれば、社会に貢献できる人材が育ちます。中小企業こそが率先して、そういう人材育成をすることで、日本のものづくりを支えていくことができるんじゃないかと思います」と新川社長は語っていました。



「人それぞれの事情を無視しての平等というのはない」という新川社長の思いを受けて、子どもが産まれたばかりの男性社員の時短勤務もみんなまでフォロー。



社内新聞を手作りしたり通販サイトの管理を行ったり、事務所の女性社員たちの活躍も大きい。



株式会社新川製作所

代表者名／代表取締役 新川 浩

本社／堺市中区陶器北98-2

TEL／072-234-2261

設立／1958年創業 1968年設立

資本金／1,300万円

従業員数／30名

事業内容／クロスサポーター・ネスティングラックなどの物流機器の製造販売、各種鋼材、配管の加工・販売



(株)新川製作所
ホームページ



成功のポイント／

ここに多くの若者が集うのは、社長の人柄です。常に動きやすい職場を目指し、明確な方向性の提示、新しいことに挑戦する進取の気性、さらに『個を認め、個を活かす』方針。これらが活き活きとした職場を生み出す原動力であり、これらを体現する従業員の皆さんの努力の賜物です。

未経験の若い人材を一からノートを使って丁寧に育成

不二合金株式会社

代表取締役 遠藤 和男

**同業者の廃業が相次ぐなか
あえて未経験の若い人材を採用**

1916年の創業から百余年。鋳物方案の策定から鋳型づくり、金属の溶解、鋳込み、仕上げまでの全工程を一貫受託できることを強みとする不二合金株式会社では、船舶の汽笛や号鐘、冷却装置の部品などの製造で長年に培った豊富な実績を背景として、技術的に難しい材質や複雑な形状の鋳造にも取り組み、高い評価を得ています。

さまざまな加工技術の中でも鋳造でしか製造できないものがあり、一定の需要が確保されているものの、昨今、後継者不在や人材不足などを理由に同業者の廃業が相次いでいるといえます。遠藤和男社長は「そうした企業の中には、特殊な技術を持ったところもあり、それを絶やすのはもったいない。当社では廃業前に職人を派遣して、その技術の継承に努めています」と語っていました。かくいう不二合金の職人たちの平均年齢は30代前半、若い人材が育っています。その理由を遠藤社長に尋ねました。

「まず、未経験でも若い人たちの採用しています。他社で活躍されていたベテランの職人は、長年の自分のやり方を変えることが難しいので、一

から教える方が育てやすいですね」。

今では珍しくなくなった動画投稿サービスは15年前から利用し、映像で鋳造の工程を紹介しているのも、自社の技術力をアピールすることに加え、鋳造の工程をわかりやすく伝えるためです。

さらに「採用しても、実際に働いてみたら想像していたのと違ったということはよくある話なので、約2ヶ月間の見習い期間を設けています。その間に基本的なことを教えますが、そこからさらに自分なりに工夫してやってみようかと鋳物に面白みを感じてくれた人を本採用しています。本人もその期間に、一生やっていける仕事かどうか判断してもらえればと思っています」。

一人に一冊ずつのノート 今日習得したことを記録

教え方も昔の『見て覚える』ではなく、できるだけ丁寧に指導していると遠藤社長。その時に活用しているのが一冊のノートだそうです。発案したのは、遠藤社長の二男である遠藤篤志取締役工場長でした。

「職人全員にノートを持たせ、新しく習得した技術や気がついたことなどをその場ですぐに記録させています。指導者がそのノートの中身をチェックしたり添削したりすることは



どういった方案で進めるか、自分たちで考えることを大切にしている。

ありません。書き方も自由。あくまでも新しく学んだことをすぐに記録する習慣づけを行っています。ものづくりの技術というのは、一つひとつの積み重ねなので、前に失敗したことを繰り返さないためにも記録しておくことは大切です。そして、新しい案件が来ると、リーダーを中心に何人かのメンバーで、どういう方案で進めていくか自分たちで考えさせていきます。その時に役立つのが各自のノートで、これまでの事例からアイデアを出し合ったりしています。特に勉強会という時間を設けずとも、こうした場で、自分たちで考えることやノウハウを共有することが新たな学びにつながっていると思いますね」。

デジタル時代に手書きのノートとは、時流に逆らっているようにも思えますが、すぐその場で自分の手で書き留めることに意識付けの効果があられるでしょう。不良率は大きく下

がったそうです。

また興味深いのは、同社が15年前から受け入れているベトナム人技能実習生の間で、帰国する実習生が自分の持っているノートを同じベトナム人実習生に残して帰っているとか。彼らの間でも習得した技術を大切なものとして受け継いでいるようです。

技能の高さを公的に認定する 製造技能士の取得が働き甲斐に

以前は職人たちを機械展示会など

に参加させ、自分たちの作った部品がどういったところで使われているのか、自分たちの技術が得意先企業にどう評価されているのかを直に体感できる場を作っていたと遠藤社長。再び、そうした機会を作っていたいと話しています。

そして、若手職人たちの働き甲斐につながる取り組みとして遠藤社長が熱心に進めているのが国家検定の製造技能士の取得です。

「昔は注目された資格でしたが、資格がなくても仕事はできるため、

最近に関心を持つ会社も少なくなりました。私は職人たちの技能の高さを公的に認定してもらうことが大切だと考えており、その技能に応じた製品の価格設定を行い、給与へも反映することが、健全な経営の姿だと思っています」と遠藤社長。同社は今後、製造技術でしか実現できない複雑な形状の加工に特化していくことで、铸件づくりの価値を高めていきたいと考えています。その一つの手段として、新しく製造用砂型3Dプリンターを導入。高精度な铸件づくりに取り組んでいます。将来的には、3Dプリンターの台数を増やし、鑄型の製造・販売という新たな事業の展開も構想しているとか。

これまで銅合金の鑄造を得意としてきた同社ですが、銅の需要が高まり入手しにくくなっていることや

工場の機械整備を進めて、人的負担を軽減し、達成感や連帯感が感じられる職場作りを心掛けている。



不二合金株式会社

代表者名／代表取締役 遠藤 和男
本社／堺市西区浜寺船尾町東1-5
TEL／072-262-9440
設立／1916年創業 1953年設立
資本金／1,000万円
従業員数／15名
事業内容／非鉄金属铸件製造および販売



不二合金㈱
ホームページ



成功のポイント／

社長のリーダーシップのもと、ものづくり現場のマネジメントを担う2人の息子さんがそれぞれ役割を分担。若手を積極的に活用するとともにDX化を進めデジタル技術で生産の効率化を推進する社風を醸成し、ものづくり現場の革新を推進。これが同社の躍動の源となっています。



3Dプリンターの導入には、二男の遠藤篤志取締役工場長と営業を担う三男の遠藤恵士取締役営業部長の次代の経営陣が大きな役割を果たしている。

ニーズの多様化から、取り扱う材質もステンレスやアルミニウムなどに拡大。他社との差別化を実現してきました。

「当社が長年に蓄積してきた豊富な実績は財産。これをデータベース化して、次世代へ技術を着実に継承していきたい」と語っています。

「できません」は禁句 必ず応える技術力で信頼を獲得

「あらゆるゴムのコンサルタント」を掲げる株式会社そごう商店。1万種類を超える原料の配合レシピの開発から練り加工までを手がけ、四輪車・二輪車の部品や接着部品など多様なゴム製品を製造しています。社名に「商店」とつくのは、1964年にゴム製品の原材料の販売で創業した名残だとか。

「作業しやすく、プレスしやすい。さらには仕上げやすいゴム材料を提供することをポリシーとしており、どのような案件にも『できません』という言葉は禁句としています。お客様からのさまざまな課題を解決することで当社の技術力は高められ、またお客様の満足度につながってきたと考えています」と曾根一希社長。現在は製造工程のデジタル化を進め、発注から納品までの全ての工程管理を事務所のパソコンや現場のモニター、そして機械に1台設置されているタブレットで共有しており、常に製品の裏付けが取れるようになっています。

朝礼での語りかけや勉強会を通して 会社への参加意識が向上

同社が少量多品種に対応できる高い機動力を強みとする背景には、人材育成への積極的な取り組みがありました。

「7年前に業績が非常に悪化したのをきっかけに、成功されたある経営者が実行していたという全従業員への毎朝の語りかけを私も始めました。すると、3～4年前からさまざまな改善提案が出てくるようになり、今では会議でも活発に意見が交わされ



つなぎ目のないトラック用カラーゴムバンドを自社開発。扱いやすく切れにくいのが特徴で、カラーバリエーションも200色と豊富。



「堺市内の中学・高校のバスケットボール部にボールの寄贈を始めており、今後もこうした社会貢献を続けていきたい」と語る曾根社長（写真左）と五十嵐取締役営業本部長。

るようになっていきます」（曾根社長）。

営業心理学などを学ぶため外部から専門家を招聘し、ワークショップ型の勉強会も開催。今では、製造現場を訪ねてきた得意先企業への対応を任せられるまでになったといいます。

「当社は完全な実力主義。私も中途採用組ですが、勤続年数と関係なく評価されていることにやりがいを感じます」と語る五十嵐秀幸取締役営業本部長の名刺には、役員だけに刻印される会社のロゴが入っていました。その意図を曾根社長は「社員の頑張りに応じて立ち位置が変わることをさりげなく表現したかった」と話しています。

創業時から伝わる技術ノートを礎に 自社ブランド製品の開発にも着手

かつて自転車のノーパンクタイヤの開発に携わった時は、顧客が求める弾力性を実現するために1年がかりで試作を繰り返したといいます。自動車やラジコンカーのタイヤをヒントにある薬品の配合を思いつき、



25名の従業員のうち17人がベトナム人。正社員として日本人と同じ待遇で雇用している。

反発弾性を高めることに成功しました。同社の高い開発力は、創業時からのノウハウが蓄積された50数冊にのぼる技術ノートがその礎にあり、曾根社長はさまざまな変革を敢行する一方で、大切に継承しているものです。

昨年は初めての自社ブランド製品「トラック用カラーゴムバンド」を発売。今後は介護やスポーツの領域でも役立つ製品の開発に臨む考えです。あわせて、定年退職後、70歳を超えても各自の体力などに応じて柔軟に働き続けられる場が提供できればと、自社ブランド製品の受注梱包を行う関連会社の設立も構想しています。

活用した事業メニュー

■エキスパート派遣による 経営力向上支援事業

ISO9001・ISO14001 取得のための専門家や従業員向け勉強会の講師を紹介、派遣していただきました。

■さかい健康医療ものづくり 研究会

医療・介護業界における自社ブランド製品の開発にむけて研究会に参加。リハビリテーションに詳しい専門家を紹介していただきました。

株式会社そごう商店

代表者名／代表取締役社長 曾根 一希
本社／堺市中区深阪1-3-5
TEL／072-234-0891
設立／1964年設立
資本金／7,380万円
従業員数／25名
事業内容／ゴム製品の企画開発・製造・販売



株式会社そごう商店
ホームページ

ゴム製品のさまざまなオーダーに 高い開発力で応える



令和5年度 堺市の中小企業者向け支援事業のご紹介

堺市地域産業課

○堺市ものづくり新事業チャレンジ支援補助金

市内中小企業の新たな製品・技術の開発にチャレンジする経費を補助します。

■補助内容

期間…1年 補助率…補助対象経費の1/2以内 限度額 300万円

■募集期間

2023年5月1日～6月30日(予定)

○堺市中小企業デジタル化促進補助金

デジタルツールを活用して、将来にわたり継続的に自社業務の成長・発展を図る事業を支援します。

■補助内容

補助率…1/2 限度額…100万円

■申請期間

2023年7月3日～8月31日(予定)

■問合せ先

堺市地域産業課

TEL: 072-228-7534 FAX: 072-228-8816

堺市イノベーション投資促進室

○市税優遇制度(堺市イノベーション投資促進条例)

市内の工場等の新增築、建替え等や、都市拠点(都心地域、中百舌鳥地域、泉ヶ丘地域)での本社等の事業所整備について、一定条件を満たす場合に市税を最長5年間軽減します。

＜基幹産業の発展に向けた投資の促進＞

■対象となる投資

- ・工場、事務所の整備(製造業及び情報通信業の事業の用に供するものに限る)
- ・研究所、高度物流施設の整備

■対象地域

工業専用地域、工業地域、準工業地域

■軽減税目

固定資産税(家屋・償却資産)・都市計画税(家屋)・事業所税(資産割)

■優遇措置

投下固定資産額(土地を除く)1億円以上(大企業は10億円以上)の場合、1/2軽減
※成長産業分野の本社移転または研究所整備の場合、2/3軽減

＜都市拠点を強化する投資の促進＞

■対象となる投資

本社、研究所、事務所の整備

■対象地域

都心地域、中百舌鳥地域、泉ヶ丘地域

■軽減税目

固定資産税(家屋・償却資産)・都市計画税(家屋)・事業所税(資産割)

■優遇措置

投下固定資産額(土地を除く)10億円以上の場合、1/2軽減(本社・研究所の新設・拡充または市外からの移転の場合は、1億円以上)
※ただし、都市拠点の特性に応じて一定の要件を満たす場合、最大3/4軽減

○中小企業経営強化法に基づく設備投資に関する市税優遇制度

生産性向上や質上げに資する中小企業の設備投資について、本市の認定を受け、一定の要件を満たす場合、固定資産税の特例措置を受けられます。

※制度の内容、要件等の詳細はお問い合わせください。

○堺市グリーンイノベーション投資促進補助金

脱炭素社会の実現に貢献する革新的技術に関する研究開発拠点や生産拠点の整備、CO₂の大幅削減や再利用等に係る設備投資について、費用の一部を補助します。(家屋・償却資産の取得費の合計が10億円以上で、大幅な温室効果ガス削減に貢献することが見込まれるもの。)
※補助要件・補助内容等の詳細はお問い合わせください。

○堺市企業成長促進補助金

企業の本社や研究開発施設の整備、市内製造業が成長産業分野に挑戦する投資について、費用の一部を補助します。

※補助要件・補助内容等の詳細はお問い合わせください。

○都市拠点の業務集積を促進する補助金

都市拠点の特性に応じた事業所の立地を促進するため、都心地域は業務系機能、中百舌鳥地域はスタートアップやICT関連企業、泉ヶ丘地域は次世代ヘルスケア関連企業の各オフィス開設に係る賃料等を補助します。また2023年度からは、堺市、S-Cubeが実施するイノベーション創出に関する支援を受けた方は、都心地域、中百舌鳥地域に事業所を開設する場合、賃料補助の対象となります。

※補助要件・補助内容等の詳細はお問い合わせください。

■問合せ先

堺市イノベーション投資促進室

TEL: 072-228-7629 FAX: 072-228-8816

堺市環境エネルギー課

事業所向け省エネ設備等導入支援事業補助金(先着12件程度)

省エネルギー専門家による省エネルギー診断を受けていることを条件に、所定の省エネ設備(ボイラ、変圧器、コンプレッサ等)を1種類以上導入する際、導入費用の一部を支援します(LED照明・高効率空調は補助対象外)。

■補助対象者

市内事業者(風俗営業等除く)及びリース事業者

■補助対象事業所

年間のエネルギー使用量が1,500kL未満である市内事業所

■補助対象事業・補助内容

補助対象経費(設備費)が30万円を超える事業であること。補助額は対象経費の1/3以内で削減要件及び補助上限額は以下のとおり。

事業所全体の削減要件(A・B・Cのいずれかを満たす事業)			補助上限額
A: エネルギー使用量	B: 温室効果ガス削減量	C: 最大需要電力	
5%以上※	5t-CO ₂ 以上	5%以上	90万円
1%以上	1t-CO ₂ 以上	1%以上	45万円

※温室効果ガス削減量 1t-CO₂以上に限る。

■申請期間

2023年4月1日～2023年12月15日(ただし、予算額に達し次第、終了)

※コンプレッサの更新を考えている方は併せて「空気圧縮機・省エネアドバイザー派遣事業(無料)」をご検討ください。今お使いのコンプレッサの負荷率等を計測し、運用改善や設備更新による省エネ効果を試算します。また、希望に応じて吐出圧力の調節などチューニングを実施します。(先着6件)

■問合せ先

堺市環境エネルギー課

TEL: 072-228-7548 FAX: 072-228-7063

堺市雇用推進課

○堺市女性雇用促進等職場環境整備支援事業補助金

女性の職域拡大や働きやすい職場づくりを推進するために、職場における労働環境の改善に取り組む市内中小企業等に対して整備費用の一部を補助します。

■対象者

常用雇用労働者数が300人以下の法人又は個人事業主で、市内で1年以上事業を営み、本市が別に定める条件に該当する企業等。

■補助金額

補助対象経費の1/2以内(上限額50万円)

■補助対象

①専ら労働者の使用に供するための女性用施設(トイレ、シャワールーム、更衣室、休憩室)の整備 ②女性の就労に際しての安全対策

■募集期間

2023年4月1日～2024年2月28日(予定。ただし、予算額に達し次第、終了)

○堺市障害者雇用貢献企業認定制度

市内中小企業における障害者雇用を促進するため、障害者雇用に積極的に取り組む企業を認定し、企業情報の発信や奨励金の交付などで支援します。認定には審査があります。

■対象者

市内に本社のある従業員300人以下の法人又は個人で、障害者の法定雇用率を満たし本市が別に定める条件に該当する企業

■支援措置

①堺市ホームページ等を活用した企業情報の発信 ②奨励金の交付(要件を満たした企業のみ) ③中小企業活力強化資金融資「雇用貢献企業支援資金」の保証料免除 ④堺市の建物清掃業務等の総合評価落札方式における加点 ⑤障害者雇用管理に係る情報提供

■申請期間

2023年6月1日～2023年7月31日(予定)

■問合せ先

堺市雇用推進課

TEL: 072-228-7404 FAX: 072-228-8816



「堺で働く」ための総合支援施設「さかいJOBステーション」

—令和5年5月に中百舌鳥へ移転  就職活動・採用活動支援を強化します—



堺で働くための総合支援施設「さかいJOBステーション」は、アクセスが良く中小企業支援機関が集積する中百舌鳥（中百舌鳥駅前 堺市産業振興センター1階）へ移転し、令和5年5月9日にリニューアルオープンします。

「さかいJOBステーション」内の企業人材マッチング支援プラザでは、市内企業の人材面の不安解消をこれまで以上にサポートするため、採用活動や社員の定着を支援する取組を強化します。

新たな取組としてITスキルを有する求職者を支援する「デジタル人材ステーション」を開設し、企業ニーズの高いデジタル人材と企業との出会いの場を創出します。あわせて堺で働きたい方や働いている方の「働く」ことについての相談や、就職に繋がる各種セミナー、企業交流会開催などを通じて「働く」ことをサポートします。

※「さかいJOBステーション」内に「堺ハローワークコーナー」を設置しており、一体的に求職者を支援しています。

あなたの“働く”をまるごとサポート！

さかいJOBステーション

対象：若年者（15～39歳）・女性（全年齢）・デジタル人材（全年齢）

0120-245108

堺ハローワークコーナー 職業相談・職業紹介



企業人材マッチング支援プラザ Company Talented Person Matching Support Plaza

採用支援サービス

- ・オリジナル求人企業情報カードの作成
- ・求職者との交流イベント「Good JOB!! in さかい」の実施



- ・合同企業説明会の優先案内と情報提供
- ・さかいJOBステーションHPへの情報掲載

定着支援サービス

- ・新入社員研修の提供
- ・人事担当者向け採用セミナーへの参加

デジタル人材ステーション 新設

- ・ITスキルを持つ人材とのマッチング支援

貸会場のご案内「イベントホール・セミナー室・会議室」

イベントホールをはじめ、コンベンションホール、大小会議室、セミナー室、小ホールなど、幅広く対応可能な14会場をご用意しています。会議、研修会、講演会、展示会、パーティなど様々な用途でご利用いただけます。空き状況はインターネット上（堺市施設予約システム）でご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。



イベントホール（展示会形式）



セミナー室3（スクール形式）



ミーティングルーム（会議形式）

【利用時間】9:00～21:00

【休館日】年末年始（12月29日～翌年1月3日）

【駐車場】約230台（無料）

【最寄り駅】中百舌鳥（なかもず）駅から約300m

お問合せ先 堺市産業振興センター 貸会場

TEL：072-255-0111 ホームページ：https://www.sakai-ipc.jp/



中小企業を
全力応援



公益財団法人

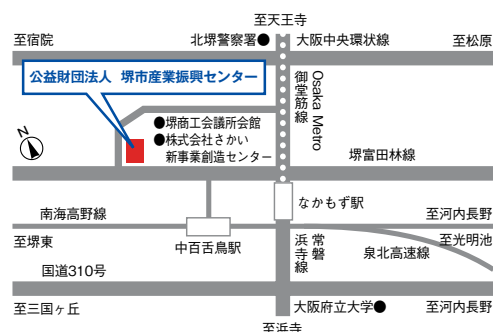
堺市産業振興センター

堺市産業振興センターでは、経営相談や技術開発支援、各種セミナーなど研修に関する事業、堺市内中小企業に対する融資関連事業、地場産業の紹介・製品展示・販路開拓に関する事業、情報誌やホームページ・メールマガジンなどによる産業情報発信、福利厚生事業、イベントホールや会議室などの貸出事業と多種多様なサービスでビジネスをサポートしています。

〒591-8025 堺市北区長曽根町183-5

TEL.072-255-3311(代) FAX.072-255-5200

<https://www.sakai-ipc.jp/>



●南海高野線中百舌鳥駅より約300m ●Osaka Metro御堂筋線なかもず駅より約300m ※駐車場は、隣接の来客用駐車場（無料）がございましたが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

継ぐ 極意

さまざまな事業承継の
ありさまをご紹介します

50余年連綿と続いた事業を “つむぐ”気持ちで

営業部 林野 裕史 さん



(林野 雅史 社長)

(林野 裕史さん)

堺共同漬物株式会社

堺市中区深阪2-14-50
TEL.072-237-2421
代表者名／代表取締役社長 林野 雅史
設立／1971年設立
資本金／1,000万円
従業員数／100名
事業内容／漬物の製造販売、一般食品の卸売

堺共同漬物(株)
ホームページ



泉州名産の水なすの浅漬けを中心に季節の野菜を使った漬物の製造・販売を行っている。なかでも「なにわの伝統野菜」に認定された天王寺かぶらや田辺だいこん、毛馬きゅうりを次世代に継承すべく栽培から関わり、刻み漬けなどの製品化を進めてきた。

堺

共同漬物株式会社の次代を担う予定の林野裕史さん。「家業を継ぐことについては、就職活動中から頭にはありましたが、当社の創業50周年と社長の還暦が重なるというので強く意識するようになりました。将来を考え、まずは金融機関に就職し、お金の流れなどについて学びました。当社には2021年に入社したばかりで、営業のやり方も全く異なり、今はまだまだ勉強することばかりです」。

入社して改めて林野雅史社長から聞かされたのは、創業時からの水なすに対する並々ならぬ想いでした。「水なすの漬物が全国的な人気商品となり、原料の水なすの確保も競争が激化するなか、当社は創業来、農家さんとの間に築いた長年の信頼関係があり、量・質ともに十分なものを確保していると自負しています。この水なすへの熱い想いは、私も変わらずに継承していきたい。一方、現状に満足してはいけない。より良い商品を提供するために創意工夫を凝らすことが大切と思っています」。

「大きな心を持った人間に」という願いを込めて裕史さんの名前をつけたという林野社長は、事業承継について「私はつむぐというよりつむぐなんだろうと思っています。糸のように連綿と紡いできた流れを、これからもさまざまな方と紡いでいく、そういった承継が大事なのではと考えています」と期待を語っていました。

賞味期限の短い水なすゆえに、これまでは難しいと考えられた海外への販路開拓を夢に掲げる裕史さん。新しい技術開発で実現できればと、林野社長も伴走する覚悟です。



堺のものづくりから生まれた逸品

SAKAIの傑作

500種類を超える品揃えで 左官用コテならお任せ

株式会社丸武道具堂の店舗2階に、所狭しと並べられているのは左官道具のコテです。その種類は材質、厚み、形というバリエーションに加え、それぞれに大きなものでは長さ約60cmから小さいものは数cmのものまでのサイズ違いがあって、同店だけで500種類を常に置いているとか。「スペースが許す限り、一つでも多くの種類を置きたいところです。道具にこだわる左官職人さんの中には、一人で100本以上のコテを所有している方もいますよ」と園田竜大社長は語っています。

「ここまで揃えてくれている店は少ない」と遠くは沖縄から訪ねてきた左官職人がいたように、さまざまな建築道具の中でもコテに特化したのは、プロ用のコテはほぼ手作りで大量に生産できないことから、大型プロショップに対抗できる商材だと判断したことにありました。同じ理由で、最近は板金バサミの取り扱いも増やしています。

「コテの90%が兵庫県三木市で生産されていますが、おおかたが家内工業的な職人たちの手によるもので、一軒で1種類のコテしか作っていないところがほとんどです。それを専門商社が全種類を揃えて一ブランドとして販売しており、堺の刃物と同じく、職人の手によるものづくりにも魅力を感じています」と園田社長。今後も“顔の見える”商売を大切にしたいと、堺周辺の顧客を対象とした新しい販売システムを構築する予定です。

株式会社丸武道具堂

1967年に、鍋や釜などの日用品を扱う個人商店として創業。町の荒物屋さんとして親しまれていましたが、やがて大型総合スーパーが台頭し不安を感じ始めた頃、近隣で橋梁の建設や道路の拡幅工事などを行っていた施工会社から「建築用の道具を扱わないか」と持ちかけられました。言われたものを取り寄せては現場に届けるなかで、プロ用道具の知識を増やしていったと園田社長。昔、独立した際に同社で道具を全て揃えた棟梁が、息子のために道具を揃えに来たこともあったとか。

1990年代以降は、商材をプロ向け道具に特化するようになり、朝、問屋に発注したものが午後に届けられるという商品調達力を武器に、プロショップの激戦地・堺にあって健闘しています。

代表者名／代表取締役 園田 竜大
本社／堺市北区奥本町1-41-4
TEL／072-251-4066
設立／1967年創業 1978年設立
資本金／1,000万円
従業員数／9名
事業内容／電動工具・
建築工具・建築金物・
建材・左官コテ・建築
ツールなどの販売



株式会社丸武道具堂
ホームページ

堺IPC PRESS

SAKAI CITY
INDUSTRIAL
PROMOTION CENTER

2023.4
VOL. 67

堺に活気を、ものづくり応援マガジン



堺のものづくりから生まれた逸品

SAKAIの傑作

500種類を超える品揃えで
左官用コテならお任せ

株式会社丸武道具堂

記事は次ページへ続きます▶▶

2023年3月末～6月末頃まで堺市産業振興
センター1F「さかいモノてらす」で展示予定